



▼笑顔がいっぱい！▼

～高平集落座談会～

▼2月19日(日)高平集落で「座談会」が開催されました。当日のメニューは「すこやか体操」「保健師による健康教室」「むらかみ互近所ささえぐる隊のお互いさま座談会」。笑い声があふれる和やかな雰囲気の中、講師の話に耳を傾けていました。▼集落点検では「おたがいさま」「ささえあい」が常に皆さんのなかにある事を感じました。▼まちづくり協議会では、集落での集まりにご活用いただけるメニューを用意しております。みなさんの集落でも、是非ご利用ください。

さべりing



あふれる緑 つながる和 生き生きさべり

さべり 地区の話題

賽の神 下山田集落

1月22日(日) 30人参加 集



下山田集落では1月15日に総会が行われ、その時に実施の可否を確認した後、翼竜の1月22日に賽の神を開催いたしました。近年は、集落中ほどにある消防小屋から入っていく山田川沿いの場所にて開催しております。今年では会場までの積雪も少なく、事前の除雪作業がなかったため、当日の朝より消防団、関係者により櫓組みを始めることができました。他集落では、様々な意見があると聞いていますが、下山田での点火はいつも夕方5時からと決まっています。やはり暗い中での燃え盛る炎は感慨深いものがあります。今年もすこやかに過ごせるようにと願いながら、開催することができました。



～さべりのけしき・ひと・できごと～

発掘・発信部会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます

～ 真っ先に春を感じさせるツバキ ～

さべりの各家庭には様々なツバキの花

春といえば、ウメの花にはじまり、続いてサクラの花というのが一般的です。しかし、意外と気がついていないのが、ツバキの花です。ツバキは、晩秋から冬にかけてのサザンカに続いて、冬から春にかけて、住民の目を楽しませてくれます。サクラほどインパクトがないのは、サクラは新芽が出ないうちに、花が一挙に地域一帯に咲き、地域が明るく感じるようになるのに対し、ツバキの花は、常緑の葉のなかに、比較的控えめに咲くせいでしょうか。しかし、冬の最中にも花を咲かせるものもあり、まもなく春が到来することを実感させるのが、ツバキの花です。ツバキは赤い一重咲きが早く咲き出し、その後、八重咲きが続きます。最近では赤いツバキのほかに、白いものやピンクのもの、ふ入りのものなど多くの品種があります。

さべり人(びと)は、自然を大事にし季節の花を愛でています。比較的小年をめした方々の住宅の庭には、ツバキのほか、多くはありませんが、いろいろな花木が植えられており、その時々を楽しんでいます。本来であれば、1年草などにも手をかけ、育てて、花を楽しみたいのだと思いますが、田んぼ仕事が始まればそれどころではないので、一度植えてしまえば、病害虫の被害が少なく、それほど手間のかからない花木を植えるようになったのではないのでしょうか。加えて、花木の苗木を植えるには、どうしても男の人の手が必要なので、ツバキなどの花木類は家族全員の共有のものになっています。



一般的な一重咲きのツバキ



八重咲きのツバキ



白の花弁のツバキ



ピンクの花弁の八重咲きのツバキ



トッシー★ のココ見て！山辺里 ⑨

「本物から学ぶことの大切さ」…



今年度の山辺里小学校5年生の総合的な学習のテーマは、「村上の食材を知ろう&広めよう！」でした。おいしい坊だらけのトッシーのクラスには、ぴったりのテーマでした（笑）。幸せなことに、子どもたちには、一人一台のタブレットが貸与されているので、インターネットを開けば、瞬時にたくさんの情報を得ることができます。しかしながら、画面上の文字や写真だけでは、分からないことがあるのも事実です。私は、子どもたちが学びを深める上で、実際に見て、聞いて、触れて、味わって、嗅ぐことが大切だと考えています。今年度、山辺里小学校の5年生は、たくさんの本物に出会いました。良いものや一流のものは、見る者に衝撃や感動を与え、一人ひとりの心により印象深く刻まれるものです。この一年間、山辺里地区や村上市内の食材を探訪することで、「自分も将来やってみたい！」「村上ってすごいところだ！」という子どもたちの声がありました。私は、これからも、いつまでも、子どもたちに、移住者ならではのよそ者視点で“村上のよさ”を伝えていきたいです。本物に触れることは、感性を磨くことにつながります。みなさんも、ぜひ今から、本物や良いものに触れる機会を増やしてみたいはいかがでしょうか。



田植え



稲刈り&はざがけ



六斎市での米販売



大関・タケノコ缶詰工場



味噌作り



みそ焼きおにぎりパーティ



常盤園でお茶摘み



イチからお茶作り



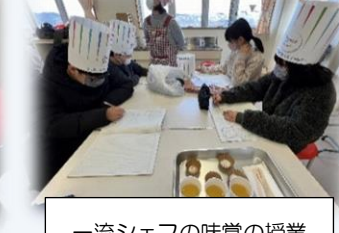
天び屋で干物作り



笹川流れ塩工房



オークリッチの卵



一流シェフの味覚の授業

ちなみに、3月14日には、村上産大豆を使って豆腐作りをしました。最後まで“食”です！



愛梨

本物を訪ねることで、写真では分からないことを知ることができました。一番感激したのは、香りです。本物は違うと思いました。やっぱり本物を見ることが大切で、本当の勉強だと思いました。

実際に見て、触れることで、タブレットだけでは分からないこともたくさん知ることができました。村上には、たくさんの食材があり、作り方や作る工程には多くの工夫があることが分かりました。



世那

一年間に渡り、このコーナーを担当させていただきましたが、今回が最終回です。この間、たくさんの地域の方々にお世話になり、お声掛けいただきましたことに心より御礼申し上げます！

トッシー：山辺里小学校5年生担任 村上市に移住して7年目 「よそ者視点」から山辺里の魅力を発信中！

菅原保健師の **+**保健師通信**+**



～ 子育て支援センターをのぞいてみよう ～

前号の保健師通信では、子育て支援センターがどんなところなのか、利用のメリットなどをお伝えしました。今回は実際の赤ちゃん広場の様子を紹介します♪

先日子育て支援センターを会場に、支援センターの体験利用を兼ね、6組の四日市のママとお子様が集まっていたきました。



外出しやすい季節になったし、時々利用してみようかな♪

赤ちゃん広場

0～1歳前後の赤ちゃん
月・水・金 13:30～15:00

せせらぎ広場

～未就学児
月～土 9:30～11:30
土 13:30～15:00

広くておもちゃがたくさんあって楽しいな♪

ママ同士顔を合わせることができた♪

ママ同士で情報交換されていた方、支援センターの先生に育児相談されていた方、お子様をたくさん遊ばせてあげていた方など、様々な形で支援センターを楽しんでいただけたようでした。山辺里地区の子育て家庭のみならず、「楽しく子育てができるよう支援を行う場」であり「お子様の発達を促してくれる仕組みがたくさんある場」でもある子育て支援センターに、ぜひ一度足を運んでみませんか？



新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。



明野功武(なるむ)くん
=山辺里=



佐藤光(ひかる)ちゃん
=下相川=



太田碧結(あゆ)ちゃん
=上相川=

※先月号の赤ちゃん紹介でお名前に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
【正】明野功武くん=山辺里=
【誤】明野巧武くん=山辺里=

村上市役所 保健医療課 健康支援室 TEL：0254-53-3364(直通) 山辺里地区担当保健師 菅原小熙(すがはらさき)

▽今後の予定▽

3月22日(水) まち協役員会
3月29日(水) まち協全体会議

4月15日(土) まちづくり協議会総会